

首題労働争議既報後、状況左記、如クニシテ去ル五日  
會社側ノ態度摸索、爲メ會見セル以來交渉ヲ開始セズ  
只管結束ヲ固ムル手段トシテ各方面ヨリ多額ノ争議基  
金ノ寄附アリシハ會社所支也タル三田四國所ノ所民カ  
電車道ニ通ズル道路ヲ五年前會社ニ於テ閉塞セルニ因  
リ多大ノ反感ヲ懷ケル結果争議團ニ極力援助ヲ與ヘ、  
アリト宣傳シ又會社ハ罷業中ノ注文品ヲ他ノ各種工業  
會社ニ依頼スル模様ナルニ因東鉄ニ各支部員ノ属スル  
冲電気株式会社其他ニ注文品依頼ノ事實アラバ一切其  
仕事ニ従事セホル事ヲ決議シ昨夜ノ批判演說會ニ於テ又  
別記決議文ヲ冲電気職工高岡英馬朗讀宣傳ニ努メ居レル  
カ友誼団体ヨリノ寄附金ハ争議發生後左記ノ如ク合計  
僅ニ百五十圓ニ止ルノニテラス三田四國所々民ノ援助セル

事莫余ノ無ク最後ノ罷業中ノ注文品ハ送ラズ會社ハ他會  
社ニ依頼スルノ意志ナク通信省下ノ契約ハ解決後ニ於  
テ納メ文品ヲ一再契約ヲ了スルノ模様ニテテ自下ノ起  
會社ハ營業上甘々テ苦痛ヲ感セズル有様ニテ何レモ争  
議團幹部ノ結束維持ニ関スル政策的宣傳ニ外ナク今  
田ノ争議ニ付テハ會社側ノ態度ハ極メテ強硬ナル可  
ク職工側ハ漸次嫌怒、色々リ何者カ、調停ヲ望ミ居レ  
ル模様ニテ去ル十四日給料支給日ノ境上ニテ交渉期ニ  
入ルニ至リト觀例セラル

記

一 罷業團ノ動靜

(4) 争議團本部

連日早朝ヨリ争議常任委員其他ノ幹部約五十名召集